

平成26年 2月26日
四国地方整備局
土佐国道事務所

来るべき巨大地震に備えて

～防災意識の啓発を目的にパネル展を開催します～

未曾有の被害をもたらした東日本大震災から3年が経とうとしています。

私たちはこの記憶を風化させることなく教訓とし、南海トラフ地震をはじめとする巨大地震に備えなければなりません。

平成26年3月9日に「命の道」として期待される南国安芸道路（香南のいちIC～香南かがみIC）が開通することを機に、下記の期間にてパネル展を香南市役所で開催します。

この機会に津波災害から命を守る道路の役割にも関心を持って多くの方に見て頂ければと思います。

【概要】

開催日：平成26年2月28日（金）～平成26年3月9日（日）
8:30～17:15 ※土日もご覧頂けます。（初日は16:00～）

場 所：香南市役所 1階 市民室

展示物：南海トラフ巨大地震に対する取り組みを紹介したパネル
東日本大震災にて被災した道路標識
南国安芸道路（香南のいちIC～香南かがみIC）整備効果パネル

本施策は、「NO.6防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

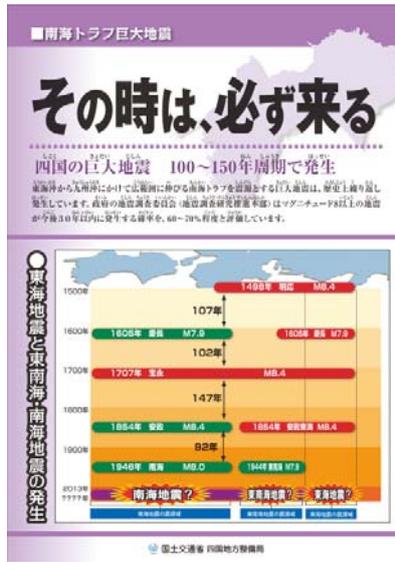
お問い合わせ先（○主な問い合わせ先）

四国地方整備局 土佐国道事務所 TEL：088-884-0359（代表）

副所長（改築） 伊賀 達也（内線204）

○計画課長 藤浪 武志（内線261）

■ 展示パネルの例



■ 津波被災漂流物

